

学校名 蕨市立中央東小学校
所在地 蕨市中央7丁目18番7号
電話 048-443-3102

1 本校の概要

本校は、創立58年、児童423名、教員26名の学校で、「誰一人取り残さず、一人一人が自分らしく輝く、安全、安心な学校」を合言葉に教育活動を展開している。司書教諭を中心に、週2回勤務の学校図書館教育支援員や図書サポーター（ボランティア）の協力の下、学校図書館の環境整備、読書活動の推進に力を入れている。

2 本校の実践

(1) 読書に親しむ態度や読書週間に係る取組

ア 「年間50冊、5000ページ読書の推進」

本を読んだ冊数（低、中学年）やページ数（高学年）を読書カードへ記録し、読書への意欲の向上、読書の習慣化を図った。達成者には、学期ごとに校長先生から賞状が贈られた。

上記の取組も含めた読書啓発活動を11月の読書週間に合わせて、児童集会で行った。



イ 「図書委員会によるイベントの実施」

① 本の読み聞かせ

学期に1度、朝の時間に図書委員が各クラスに本の読み聞かせを行った。10月の読書月間には、自クラスではなく他クラスで、管理職・教師も読み聞かせを行った。



② 移動図書室

図書室が特別棟に設置されているため、「移動図書室」と称して、教室棟に本を移動させ、図書室にある本を紹介したり、気軽に本を読めるように環境を整えたりした。図書室へ行かなくても本を読むきっかけづくりを行ったことで、休み時間には、その場にあった本に興味をもち今度借りようとする児童もいた。

ウ 「掲示物の工夫」

図書委員会で言うイベントの告知や、児童に人気のある本の紹介ポスターをICTを使って作成し、各クラスへ掲示をして図書室に足を運ぶきっかけになるようにした。また、読書冊数を可視化できるように、目標の冊数やページを達成したらシールを貼れるような掲示物を作成し、全校で本を読もうとする意欲付けを行った。

(2) 学校図書館等の環境整備

ア 「本棚の工夫」

表紙が見える本棚を配置し、季節に合った本を選定して、「今月のおすすめ」として配置した。また、図書委員がレビューを書いて紹介したりした。



イ 家庭で読まなくなった本の寄付活動

家庭で読まなくなった本やいらない本を寄付していただいた。その本を学級文庫として活用した。図書室が遠く、なかなか行けないことから、学級文庫本の充実を図った。今年度は運動会の時期に合わせて寄付を募り、昨年度よりも多くの本を寄付していただくことができた。

3 成果と今後の課題

今年度は、昨年度より貸出冊数を上回ることができた。また、昨年度よりも図書室に訪れる児童が増え、図書イベントに参加する児童も多く見られた。そして、昨年度掲げた「全校で読書冊数を可視化できる掲示物の作成」も達成できた。しかし、作成したものの、運営の仕方等に課題が残ったので、来年度は、この掲示を最大限に活かせる取組を委員会の児童とともに考えていきたい。また、今後も魅力あるイベントや工夫を行い、多くの児童が本に触れ、図書室に行きたいと思えるような取組を行い、読書推進を実施していきたい。

【年度別学校図書館貸出冊数統計】

年度	2022年度	2023年度	2024年度
貸出冊数	5,764	3,350	4,079

(4月～翌年3月、2024年度のみ4月～11月)